

# 茅ヶ崎同盟教会 教会学校だより

## 2006年度年間暗誦聖句 (こどもさんびか 1番)

あいするものたちよ。わたしたちは、たがいにあいしあおうではないか。  
あいは、かみから出たものなのである。すべてあいするものは、かみから  
生れたものであって、かみを知っている。あいさないものは、かみを知ら  
ない。かみはあいである。(口語訳)

ヨハネの第一の手紙 4章7～8節

今年度から聖書のお話がより子どもたちによくわかるように、小学校2年生までの小さい子どもたちのクラスと、小学校3年生から成人科の大人の方々のクラスの2つに分けて礼拝を行うことになり、今まで以上に充実した学びの時をもつことができるようになりました。礼拝に続く分級はさらに4つのクラスに分かれ、家族的な雰囲気の中で楽しい活動が毎週くり広げられています。



## 〔幼・小学低学年科〕

担当 = 稲津悠紀・柏 真祈・加藤ちぐさ・早坂美奈子 / 奏楽アシスタント = 川島基子・関 美穂

何と言ってもかわいらしい！個性豊かで明るくのびのび・・・やんちゃが過ぎることたま～にあるけれど、お祈りやお話を聞く態度もしっかり身につけています。讃美歌の歌詞を、あっという間に覚え、上手に歌いこなし、イエスさまがよみがえられてお墓が空っぽだったお話も、エジプトに売られたヨセフのその後のお



話も、深く子どもたちの心に刻みこまれている事実には、教師は喜びと共に大きな責任をも感じています。お話の後は身体、頭、手足をたっぷり使って、ゲームや工作で教会中をにぎやかな声を響かせているそんな楽しいクラスです。先生たちも実年齢よりすご〜く若若しい！（早坂美奈子 記）



全員で敬老の日プレゼントのハーブ石鹸作り

## 〔小学科〕

担当 = 稲津亜紀・森本 成・安田雄子

現在小学科は、森本先生、安田先生、そして私と、まったく個性のかぶらない3人で受け持たせていただいています。そして子どもたちは高学年が中心です。物心ついた頃から聖書のお話を聞いている子が多く、毎週その礼拝で聞いたお話のワークブックをやっていますが、スラスラと正解を書いてしまいます。そしてその後、最近は工作や手芸など、ものを作ることを行うことが多く、1人ひとりの性格や個性を垣間見ることができて、それもまた楽しいです。そして子どもたちの間で恒例となっているのが、第4週目の「森本デー」と呼ばれる間違い探し、ジュニアのお兄さんお姉さんの部屋に合流して間違い探しをするみんなの目は真剣です（先生たちも同様に真剣です）。そんな感じで先生と生徒の境がほとんどないような和み系の分級です。（稲津亜紀 記）

## 〔中高・ジュニア科〕

担当 = 大木怜子・弓桁あずさ / アシスタント教師 = 川島 悟・安田昌宏

現在在籍数 25 人を超える。常に中高生あわせて 5 名ぐらいは出席している。夏休みのような長期休暇になると、キリスト教主義の私立中・高校では「教会に行こう」という宿題が出されるので、新メンバーも加わり、さらに賑やかになる。分級はきわめてまじめな学びの場となっている。聖書を開き、ジュニア科のワークブックに基づきながら、その日礼拝で聴いた説教をより深く学び、高校を卒業し

た信仰の先輩たちの考えや証しを聞き、自分の問題として捉えていく場となっている。その後、近況（学校生活）を報告しあい、いろいろな学校の様子もわかって、さらに面白い。第4日曜日は「森本デー」で、簡単な学びの後、「間違い探し」を小学生と共におこない、「敬老の日」のプレゼント作りなど、教会学校全体で取り組むものもあり、学校・学年を超えて交わりの時をもつことができる。どこかへ旅行に行ってくると、お土産を買ってきて、CS 中に配り歩く様子も見られる。クリスマス祝会には、ジュニア科を卒業した子どもたちが集結し、同窓会さながらの様子を呈している。また来年3月にはジュニア科の「お泊り会」を計画している。教師と子ども、子ども同士が、さらにお互いを知り合えるように、良い交わりの時がもてるよう願っている。（弓桁あずさ 記）



## 〔成人科〕

担当 = 飯田純子・川島正子・古川盛弘

とうとう教会学校だより秋の号の原稿提出日が決まり出番が回ってきてしまった。しかし頑張ってみよう。そういえば、頑張るといえば川島さん、飯田さんと3人で成人科を引っ張って行くため、各々の知恵を出して神さまや聖書の御言葉を教えたり、成人科のメンバーから教えてもらったりしています。落合さんは、讃美歌の各々の由来や作者の人物像や時代背景など、私たちに教えて下さいます。9月に入ってからクリスマス讃美歌の曲選びや、練習をしたりしています。また、私たちは楽しく学べる信徒用テキスト“Comfort”を使用して勉強しています。



教師・生徒の壁を作らずに皆で本音で話ができる、そんな成人科になるよう頑張っている成人科にどなたでも気軽に入って来てもらえれば幸いです。皆さん、よろしくお祈りします。（古川盛弘 記）

## 〔CS聖歌隊〕

担当 = 森本 成・安田雄子

少ない人数の聖歌隊ですが、毎週欠かさず来てくれる絵美ちゃん、ちょっとの時間でも参加してくれる祝ちゃん、中学生になって忙しい望ちゃんと純子ちゃんも時々と一緒に讃美の練習にかけつけてくれます。そして、光太郎さんとちひろくん兄弟も元気に大きな声で参加してくれる日もあります。たった1人...という日もありますが、そういう日は「大きな声でね！」...毎月の礼拝では「今月の讃美」を聖歌隊が前に立って歌います。さすがによい声です！早起きできるお友だち、いつでも参加してください。指導は森本校長です。楽しいですよ。

(安田雄子 記)

## 〔絵本大好きの会〕



2003年に産声を上げた「絵本大好きの会」は、9月で3年目を迎えることができました。その間、神さまは月1回(第3火曜日)のこの会にたくさんの親子を送ってくださり、楽しい活動を通して若いお母さん、乳幼児のいこいの場、情報交換の時として多くの恵みをくださいました。「絵本の会」当日は、礼拝堂の椅子は取り払われ、長座布団が敷き詰められ、寄席のホールのようになり、そこに30~35組の親子が集い、1時間弱の時を楽しみます。たくさん来てくれるのはうれしいのですが、最近ちょっと困っていることがあります。それは、じっくりと「絵本読み聞かせ」ができないことです。ですから今は、絵本+パフォーマンスで大勢の子どもを引きつけ、ワイワイ、ガヤガヤ、キャーキャーと楽しんでいます。でも最後には熊谷牧師からお母さんにとって心温まるショートメッセージが毎回語られています。また、今年の5月からは3歳~小学校低学年向けのニューわいわいキッズ(第4土曜日)も始められました。これらの活動を通して、教会を身近に感じ、教会学校へと導かれる親子がおこされますように祈っています。10月17日には3周年記念の「子育て講座」を予定しております。(稲津悠紀 記)

## 〔ニューわいわいキッズ〕



初めまして、初登場となりました。今年5月から毎月第4土曜日午前11~12時の間に行っています。なぜニューわいわいキッズなのかと申しますと、4月までは「わいわいキッズ」として子ども会を毎月第3土曜日の午後行っていたのですが、なかなか子どもが集まらない、また今

後どのようにしていこうか、一旦やめようかと、いろいろ思案しておりました。ところで、絵本大好きの会は祝されてとてもたくさんのお母さん方、お子さん方が来てくださっていますが、当初から来てくださっていたお子さんが保育園や幼稚園に行く年齢となり、来られなくなりました。そこで、来られなくなったお子さんたちに絵本をじっくり読み聞かせたい、教会に来てもらいたい、主イエスさまを知ってほしいとの思いから「わいわいキッズ」を「ニューわいわいキッズ」とリニューアルして始めました。内容は教会でよく歌っており親しみやすい歌を歌ったり、ゲーム、絵本読み聞かせ、紙芝居（おもに聖書のお話）、もちろん野ねずみの歌なども約1時間の中で行っております。今、絵本大好きの会に来てくださっているお母さん方、お子さん方が来てくださいますが、やはり絵本大好きの会とは異なると見え、来てくださる方は少ないのですが、もちろん小学生も歓迎です。

絵本大好きの会ではなかなか読み聞かせられない少し長めのお話の本もここでは読んであげることができ、喜んでくださっているお母さんもいます。回数は少ないですが、聞いてくださる、読める、聖書のことを話せる、主イエスさまのことを知らせる、教会学校のことを話せる、という方向で進めています。（飯田純子 記）

### 〔校長よりのメッセージ〕

4月から始まった教会学校は、イースター朝食会、ビーチプレイ・デイ、夏期学校と前期の行事も終わり9月になりました。月例のわいわいキッズと絵本大好きの会も賑やかです。秋からは、敬老の日礼拝讃美、9月お誕生を祝うカトレアホーム訪問、収穫感謝の日朝食会、そして楽しいクリスマスの行事などが控えています。日曜日の朝は、お友だちをさそって続けて教会学校に来てください。

（森本 成 記）

### 〔教会学校のこれからの予定〕

#### 11月19日収穫感謝の日朝食会 午前8時より



収穫感謝の日にはみんなで朝8時に教会に集まって朝食会を行います。お友だちやお父さん、お母さんと一緒に参加してください。今年のメニューはなんだろうね？ターキーはでないけれど、楽しみにしてください。

#### 12月17日クリスマス祝会



礼拝の後、お昼からみんなでランチを食べます。そしてイエスさまの降誕劇やさんびかを歌います。今年はどんな出し物がでるでしょうか。今年のクリスマス・プレゼントは全員に当たるビンゴ大会を企画しています。お友だちやご家族のみなさんと一緒に参加しましょう。

## 12月24日クリスマスキャロリング・キャンドルサービス



夜6時半よりキャロリングがあります。みんな口ウソクをもってさんぴかを歌って教会の近くの家々を巡ります。

9時からは教会でキャンドルサービスがあります。口ウソクの明かりのもとで、聖書を読み、クリスマスキャロルを讃美してイエスさまのご降誕をお祝いします。是非お父さんお母さんと一緒にご参加ください。

## 編集後記 (Sept.28th, 2006 Updated)



2006年度教会学校だより秋の号をお届けします。分級の紹介に加え、子ども会や絵本の会の近況レポートを紹介しました。秋の号は、昨年から早坂姉の作成によるB4判の壁新聞スタイルとなり教会でなければ見ることはできません。それで今回は教会ホームページでも通常判型でご紹介することにいたしました。巻末のおまけに8月6日の礼拝後に撮影した集合写真を掲載しました。(森本)

